

ひょうたん塚 — 坂本 —

坂本の養鶏センターの西に「ひょうたん塚」という大きな前方後円墳があります。

ひょうたん塚は、豪族たちの墓場でありました。それはそれは立派な高塚で、こんな立派な高塚を築くには、長い年月と多くの人夫が必要でした。

その頃は副葬といって、死人といっしょに刀やまが玉などを葬って、豪族たちの力の強さを表わすしにしていました。

ところがある晩のこと、一人の泥棒がその墓を掘って、刀やまが玉を盗みにきました。

「へへへ……これはエエのう。へへへ……。」

と泥棒は毎晩あらわれては、墓を掘って刀やまが玉を盗んできました。

そうしているうちに泥棒は、とうとうパチが当たって死んでしまいました。

みんなは、この高塚をなぶるとタタリがあるといい、だれも土地をたがやそうとしなくなりました。



公園として保存された坂本1号墳（ひょうたん塚）



キーワード：みんな、坂本、坂本古墳群、古墳

このお話は、昭和56年に発行された書籍『明和のみんな』（野田那智子さん編著）をもとにし、登場する人物・建物・その他の名称・読み方などは、原文をしょうしています。